

審査項目別運用表

(監督員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e				
1. 施工体制	I. 施工体制一般	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である				
		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 契約締結後、14日以内に契約工程表及び請負代金内訳書が提出された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 【2,000万円以上】コリンズについて、事前に監督職員の確認を受け、契約締結後10日以内に登録機関に申請した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 【500万円以上2,000万円未満】コリンズについて、事前に監督職員の確認を受け、契約締結後10日以内に登録機関に申請した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 現場代理人等通知書が不備なく14日以内に提出された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 建設業退職金共済証紙購入状況報告書（写しも可）を契約締結後1ヶ月以内に提出した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 建設業退職金共済証紙貼付実績報告書（写しも可）を工事完成通知書とあわせて提出した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を現場に掲示している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 建設業退職金共済制度以外（中小企業退職金共済制度等）の退職金制度に加入していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 労災保険関係成立票を現場の見やすい場所に掲示している。（大きさ（25cm×35cm以上）も適正である。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 建設業許可を受けたことを示す標識を公衆の見やすい場所に設置し、監理（主任）技術者を正しく記載している。（大きさ（25cm×35cm以上）も適正である。）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 施工体制台帳を現場に備え付け、かつ、同一のものを提出した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 施工体制台帳に下請負契約書（写）及び再下請負通知書を添付している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 施工体制台帳及び添付書類の「社会保険等加入状況」に、加入又は適用除外であることを記載している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 施工体系図を現場の工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲示している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 施工体系図または下請負人通知書等に記載されている業者のみが作業している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 16 施工体系図に記載されている監理（主任）技術者及び施工計画書に記載されている技術者が本人である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 17 元請負人が下請の作業成果（出来形、出来高等）を確認し検査している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 18 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 19 その他</p> <p>理由：</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>				
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・・・・ b</p> <p>評価値が80%未満・・・・・・・・・・ c</p>			<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値（ % ）＝ 該当項目数（ ） ÷ 評価対象項目数（ ）</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					
		評価値	0%	=	該当項目数	0	÷	評価対象項目数	0	評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする

考查項目別運用表

(監督員)

考查項目	細別	a	b	c	d	e	
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 現場代理人は、現場に常駐している。もしくは、速やかに連絡が取れる体制にあり、業務に支障がない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 現場代理人は、監督員への報告・連絡を適時及び的確に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 現場代理人が、工事全体を把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 専門技術者を選任し、配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 作業主任者を選任し、配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 監理（主任）技術者の要件（資格・雇用関係等）が資格者証等により確認できた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 配置予定技術者または現場代理人等通知書に記載された技術者が本人と同一であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 専任を必要とする監理（主任）技術者が現場に専任していた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 監理（主任）技術者は、施工計画や工事に係る工程、技術的事項を把握し、主体的に係わっていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 監理（主任）技術者は、施工に先立ち、創意工夫又は提案をもって工事を進めている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 その他</p> <p>理由： _____</p>	<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>			
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・・・・・・ b</p> <p>評価値が80%未満・・・・・・・・・・ c</p>	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値（ % ）＝ 該当項目数（ ） ÷ 評価対象項目数（ ）</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>				
		<p>評価値 0% = 該当項目数 0 ÷ 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					

考査項目別運用表

(監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 契約書第17条第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 照査の結果、現場との相違事実がある場合、その事実が確認できる資料を書面により提出して確認を受けた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 施工（変更を含む）に先立ち、設計図書・現場条件等を反映した施工計画書を提出した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 施工計画書の記載内容と現場施工体制が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 工事材料に関する資料が整理され、事前に承認された材料を適切に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 品質管理について、設計図書及び施工計画書に基づき実施し、その結果が書面で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 出来形管理について、設計図書及び施工計画書に基づき実施し、その結果が書面で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 現場内の整理整頓を日常的に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 段階確認の時期、内容、頻度が、事前に発議され、適切に実施された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 工事開始日後、30日以内に工事に着手した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 産業廃棄物が、適正に処理され、産業廃棄物管理票（マニフェスト）が整理・保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を所定の様式に基づき作成し、施工計画書に含め提出した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 施工計画書に記載した指定建設機械（排出ガス対策型・低騒音型・低振動型）を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 その他</p> <p>理由： _____</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>		
<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・・・・・・ b</p> <p>評価値が80%未満・・・・・・・・・・ c</p>		<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値（ ）% = 該当項目数（ ） / 評価対象項目数（ ）</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>				
<p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>						

考查項目別運用表

(監督員)

考查項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	II. 工程管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて日常的に把握している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 変更工程表が適時に更新された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 現場条件変更への対応が迅速で、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 受注者の責による夜間や休日の作業がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 適切な工程管理を行い、工期内に完成検査を実施した。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 その他			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		理由:					
		●判断基準 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満..... b 評価値が80%未満..... c					
		① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					
		評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする					

考査項目別運用表

(監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 災害防止協議会等を設置し、1回/月以上の活動記録がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 安全教育・訓練等を半日以上/月かつ現場に即した内容で実施した記録がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 新規入場者教育を当該現場特性を反映した内容で実施した記録がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 安全巡視、TBM、KY等を実施した記録がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 過積載防止に取り組んでいる記録がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 使用機械、車輛等の点検整備記録がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 重機操作で、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされた点検記録等がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 仮設工（足場、支保及び土留め等）の設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等により実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 保安施設等の設置・管理を、各種基準及び関係者間協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 地下埋設物及び架空線に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 公安の許可条件を遵守し、適切な交通誘導警備員の配置、誘導が行われた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 その他			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		理由：			① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値（ % ）＝ 該当項目数（ ） / 評価対象項目数（ ） ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。	
		●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・・・ b 評価値が80%未満・・・・・・ c	評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0	評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする		

考査項目別運用表

(監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e		
2. 施工状況	IV. 対外関係	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である		
		対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 関係官公庁等と調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 現場環境改善（イメージアップ）を行った。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 その他					<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 対外対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		理由：						
		●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・・・・・・・ b 評価値が80%未満・・・・・・・・・・ c						
		① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値（ % ）＝ 該当項目数（ ） ÷ 評価対象項目数（ ） ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。						
		評価値 0% = 該当項目数 0 ÷ 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする						

考査項目別運用表

(監督員)

考査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来映え I. 出来形-①	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第16条に基づき、監督員が改造請求を行った。
<p>※ ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で出来形管理を行うものである。 ④ 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない工事は「○」評価とする。 ⑤ なお、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらず d、e 評価とする。</p> </div>					

考査項目別運用表

(監督員)

考査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来映え I. 出来形-②	適切である 該当項目 5	ほぼ適切である 該当項目 3以上	他の評価に該当しない 該当項目 3未満	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
ばらつき判断対象外の工事 ●判断基準 該当項目が5個・・・・・・・・・・ a 該当項目が3個以上・・・・・・・・・・ b 該当項目が3個未満・・・・・・・・・・ c 該当項目数 0	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>判定</p> <p><input type="checkbox"/> 1 全般にわたり、測定値が規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 2 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。(管理基準値又は規格値の80%より上位) <input type="checkbox"/> 3 出来形管理が適切にまとめられており、出来形と一致している。 <input type="checkbox"/> 4 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 5 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。</p> <p>① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で出来形管理を行うものである。 ④ なお、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらず d、e 評価とする。</p> </div>			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第16条に基づき、監督員が改造請求を行った。

考査項目別運用表

(監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	水道施設工事	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
I. 出来形-③		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 不可視部分の出来形を写真撮影している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。(管理基準値または規格値の80%より上位、原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 パルプ及び配管オフセット等が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 その他</p> <p>理由 :</p>			<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約書第16条に基づき、監督員が改造請求を行った。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p>				
		<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>				
		<p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>				

考查項目別運用表

(監督員)

考查項目	a	b	c	d	e
	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
	該当項目 5	該当項目 3 以上	該当項目 3 未満		
3. 出来形及び出来映え II. 品質-①	判定 <input type="checkbox"/> 1 調査を要する材料（コンクリート、アスファルト、塗料等）の配合計画書等が事前に提出された。 <input type="checkbox"/> 2 品質試験は、測定頻度、測定項目とも品質管理基準に規定された必要数実施された。 <input type="checkbox"/> 3 品質試験の結果が適切にまとめられており、品質が適正である。 <input type="checkbox"/> 4 品質証明等の関連書類が全て揃っており、取りまとめが的確で明確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 5 使用材料の保管管理状況に配慮があり、写真等で明確に確認できる。 ●判断基準 該当項目が 5 個 a 該当項目が 3 個以上 b 該当項目が 3 個未満 c 該当項目数 0			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	契約書第 16 条に基づき、監督員が改造請求を行った。

考査項目別運用表

(監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	水道施設工事	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
II. 品質-②		対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 品質試験は、測定頻度、測定項目とも品質管理基準に規定された必要数実施されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 品質試験の結果が適切にまとめられており、品質が容易に確認できた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 材料等の品質規格証明書（配合表、ミルシート、検査証明書等）が整理されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 材料等の搬入の証明となる資料が整理されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 材料等の品質証明に伴う試験方法は、設計図書に定められたもの又は監督員の承認を受けたものであった。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 調査を要する材料（コンクリート・アスファルト・塗料等）の配合計画書等が事前に監督員へ提出された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 材料の管理・運搬・吊込み・切断・接続等において、キズ・損傷の予防や衛生管理等に対する措置が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 その他 理由：			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第16条に基づき、監督員が改造請求を行った。
		●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・・・・・ b 評価値が80%未満・・・・・・・・・・ c				
		① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値（ % ）＝ 該当項目数（ ） / 評価対象項目数（ ） ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。				
		評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする				

考查項目別運用表

(監督員)

考查項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来映え II. 品質-③	橋梁維持・修繕工事（橋脚補強、耐震補強、落橋防止等） ※上記によらず、当該欄で評価	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第 16 条に基づき、監督員が改造請求を行った。
		●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 常に緊急的な作業に対応できる体制を整えている。 <input type="checkbox"/> 2 緊急的な作業に対し、迅速に対応している。 <input type="checkbox"/> 3 監督員の指示事項に対し、現地状況を勘案し、施工方法や構造について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 4 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っている。 <input type="checkbox"/> { 理由： _____ } <input type="checkbox"/> { 理由： _____ } <input type="checkbox"/> { 理由： _____ } <input type="checkbox"/> { 理由： _____ } ●判断基準 該当項目が 5 項目以上・・・ a 該当項目が 4 項目・・・ b 該当項目が 3 項目以下・・・ c 該当項目数 0 ※ 記載の 4 項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大 8 項目とする。				

考査項目別運用表

(監督員)

考査項目	細別	工 夫 事 項	
5. 創意工夫	I. 創意工夫	<p>【施工】</p> <input type="checkbox"/> 1 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 2 コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 3 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 4 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 5 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 6 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 7 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 8 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 9 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 10 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 11 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <p>【品質】</p> <input type="checkbox"/> 1 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 2 コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 3 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 4 配筋、溶接作業等に関する工夫。 <p>【安全衛生】</p> <input type="checkbox"/> 1 建設業労働災害防止協会が定める指針等に基づく安全衛生教育を実施している。 <small>※本項目は2点の加点とする。</small> <input type="checkbox"/> 2 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 3 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 4 現場事務所、労務者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 5 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 6 一般車両突入時の被害軽減対策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 7 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 8 環境保全に関する工夫。	<p>【その他】</p> <input type="checkbox"/> その他 (地場産業振興のため、市内製品を使用した。) 使用内容 : _____ <input type="checkbox"/> その他 (市産品企業の製品を使用した。又は活用した。) 内容 : _____ <input type="checkbox"/> その他 (理由 : _____) <input type="checkbox"/> その他 (理由 : _____) <input type="checkbox"/> その他 (理由 : _____) <input type="checkbox"/> その他 (理由 : _____) <input type="checkbox"/> その他 (理由 : _____)
	評価	評 点 : 0 点 チェック数 0	

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価するものであり、最大7点とする。

※2. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。

※3. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。

考查項目別運用表

(評定員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
2. 施工状況	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 工程管理を適切に行なったことにより、夜間工事の回避等を行い、工事による地域への影響を軽減させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 7 その他 (理由: _____)</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c、d、e評価を行う。</p>								
	III. 安全対策	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 災害防止協議会等での活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 積極的に安全対策に係る取り組みを実施した。</p> <p><input type="checkbox"/> 7 その他 (理由: _____)</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c、d、e評価を行う。</p>							

考査項目別運用表

(評定員)

考査項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応	<p>I 構造物の特殊性への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模が特殊な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 3. その他 { 理由: _____ }</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点とする。</p> <p>II 困難な作業環境、社会条件等への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 現道上での交通規制に大きく影響する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 事故や災害発生直後等の緊急的な対応が必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 施工箇所が広範囲にわたる工事</p> <p><input type="checkbox"/> 10. その他 { 理由: _____ }</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点とする。</p> <p>III 厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 被災箇所の措置や急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事</p> <p><input type="checkbox"/> 15. その他 { 理由: _____ }</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点とする。</p> <p>IV 長期工事における安全確保への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事（全面一時中止期間は除く） ※但し、文書注意に至らない事故は除く。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. その他 { 理由: _____ }</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点とする。</p>	<p>(1. について)</p> <p>切土、盛土の土工量：15万m³以上、護岸・堤防の平均高さ：10m以上、トンネル（シールド）の直径：8m以上、ダム用水門の設計水深：25m以上、樋門又は樋管の内空断面積：15m²以上、揚排水機場の吐出管径：2,000mm以上、堰又は水門の最大径間長：25m以上、堰又は水門の径間数：3径間以上、堰又は水門の扉体面積：50m²/門以上、トンネル（開削工法）の開削深さ：20m以上、トンネル（NATM）の内空平均面積：100m²以上、トンネル（沈埋工法）の内空平均面積：300m²以上、地滑り防止工：幅100m以上かつ法長150m以上、浚渫工の浚渫土量：100万m³以上、流路工の計画高水流量：500m³以上、砂防ダムの堤高：15m以上、ダムの堤高：150m以上、転流トンネルの流下能力：400m³/s以上、橋梁下部工の高さ：30m以上、橋梁上部工の最大支間長：100m以上</p> <p>(2. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。 ・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。 ・供用中の道路トンネルの拡幅工事。 <p>(3. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事。 ・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事。 ・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事。 <p>(4. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。 ・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。 <p>(5. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。 ・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事。 ・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。 <p>(6. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地での夜間工事。 ・D I D地区での工事。 <p>(7. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事。 ・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事。 ・工事期間中の大半にわたって、交通開放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事。 <p>(8. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故や災害発生直後の緊急的な対応が必要な工事で、24時間対応の施工等により早期の完成が求められる工事。 <p>(9. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業現場が広範囲に分布している工事。 <p>(10. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工ヤードの広さや高さ制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事。 ・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事。 <p>(11. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウェルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事。 ・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事。 ・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要が生じた工事。 <p>(12. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 ・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事。 <p>(13. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災箇所における二次災害の危険性に対する注意が必要とされる工事。 ・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事（法面工は除く）。 ・斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。 ・土石流危険渓流に指定された区域内における工事。 <p>(14. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事。 <p>(15. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。 ・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事。
	評価	評点： 0 点	

※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。

考査項目別運用表

(評定員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c
6. 社会性等	I. 地域への貢献	優れている	bより優れている	やや優れている	Cより優れている	他の評価に該当しない
		該当項目5以上	該当項目4	該当項目3	該当項目1以上	該当項目なし
<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 現場付近のごみ拾い、清掃作業を毎月1回以上行った。(現場内は含まない)</p> <p><input type="checkbox"/> 2 現場付近の地域活動にボランティアとして参加した。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 学校や警察と連携した子ども110番の掲示等で、児童や地域住民の安全に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 現場事務所や作業現場の景観を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 地域住民への工事進捗状況の回覧等を定期的に行った。(月1回以上)</p> <p><input type="checkbox"/> 6 地域住民へ現場見学会を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 7 ホームページ等で最新の工事情報を掲載し、併せホームページ等の周知を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 8 インターンシップや職場体験等を実施し建設業への就労意識向上に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 9 工事施工箇所付近において公共施設の点検、簡易的な補修をした。</p> <p><input type="checkbox"/> 10 災害時などにおいて、工事現場付近での支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力をを行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 11 建設用資材や物品等の納入、借入れにあたっては、市内業者を選定した。</p> <p><input type="checkbox"/> 12 下請業者は市内業者から選定した。</p> <p><input type="checkbox"/> 13 その他 (理由: _____)</p> <p>●判断基準</p> <p>該当項目が5個以上.....a</p> <p>該当項目が4個.....a'</p> <p>該当項目が3個.....b</p> <p>該当項目が1個以上.....b'</p> <p>該当項目なし.....c</p> <p>該当項目数 0 施工計画書及び工事打合せ記録等の書面により事前協議で確認できたものに限る。</p>						

考查項目別運用表

(評定員)

考查項目	法令遵守等の該当項目一覧表																					
7. 法令遵守等	<p>●該当する項目の□に「レ」印を記入する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">措 置 内 容</th> <th style="text-align: center;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上</td> <td style="text-align: center;">- 20点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">- 15点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">- 13点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">- 10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5. 文書注意</td> <td style="text-align: center;">- 8点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6. 口頭注意</td> <td style="text-align: center;">- 5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合</td> <td style="text-align: center;">- 3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 8. 総合評価方式における技術資料の内容の履行状況 <input type="checkbox"/> 履行 <input type="checkbox"/> 不履行 <input type="checkbox"/> 不履行</td> <td style="text-align: center;">- 0点</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 9. 項目該当なし</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>① 本考查項目（7. 法令遵守等）で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>② 「施工」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。</p> <p>④ 総合評価方式における技術資料の内容が、受注者の責により履行されなかった場合は、8. で減点措置を行う。 ※不履行となった評価項目が1つの場合は5点減点、2つ以上の場合は10点減点とする。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。 2. 承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。 3. 使用人に関する労働条件に問題があり送検された。 4. 廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。 5. 当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は告訴された。 6. 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。 8. 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9. 監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。 10. 下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織（団体）」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。 13. 下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記載されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14. 安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督員から文書等による改善指示を行ったがこれに従わなかった。 16. 工事関係車輛及び建設機械等で不正軽油を使用している事実が判明した。 		措 置 内 容	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上	- 20点	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	- 8点	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	- 5点	<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	- 3点	<input type="checkbox"/> 8. 総合評価方式における 技術資料の内容 の履行状況 <input type="checkbox"/> 履行 <input type="checkbox"/> 不履行 <input type="checkbox"/> 不履行	- 0点	<input checked="" type="checkbox"/> 9. 項目該当なし	
措 置 内 容	点 数																					
<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上	- 20点																					
<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点																					
<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点																					
<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点																					
<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	- 8点																					
<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	- 5点																					
<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	- 3点																					
<input type="checkbox"/> 8. 総合評価方式における 技術資料の内容 の履行状況 <input type="checkbox"/> 履行 <input type="checkbox"/> 不履行 <input type="checkbox"/> 不履行	- 0点																					
<input checked="" type="checkbox"/> 9. 項目該当なし																						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e		
2. 施工状況	I. 施工管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている		
		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 契約書第17条第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 施工計画書が工事着手前又は施工方法が確定した時期に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合（工期や数量等の軽微な変更は除く）は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 工事材料を品質に影響が無いよう保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 下請に対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 工事関係書類を過不足なく作成していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 社内の管理基準の設定、管理方法が工種毎に明確であり、その内容に基づき管理していることが確認できる。なお、社内管理基準値が市の基準値と同じ場合には評価しない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 検査に必要な体制が整っており、スムーズな検査が実施できた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 その他</p> <p>理由：</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>		
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 b</p> <p>評価値が80%未満 c</p>		<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値（ % ）＝ 該当項目数（ ） / 評価対象項目数（ ）</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>				
		<p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0</p>		<p>評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>				

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え I. 出来形①	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a~b'に該当しない。	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 全般にわたり、測定値が規格値を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。(管理基準値又は規格値の80%より上位)</p> <p><input type="checkbox"/> 3 出来形管理図及び出来形管理表が適切にまとめられており、適正である。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 その他</p> <p style="margin-left: 20px;">理由 _____</p> <p>※ ばらつきの判断は別紙-4参照。 該当項目数 0</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。</p> <p>② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。</p> <p>③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。</p> <p>④ 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない工事は「c」評価とする。</p> <p>⑤ なお、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p> </div>							

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え I. 出来形②	6項目以上	5項目	4項目	3項目	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a~b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 全般にわたり、測定値が規格値を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。(管理基準値又は規格値の80%より上位)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 出来形管理図及び出来形管理表が適切にまとめられており、適正である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 出来形管理基準を把握し、施工計画書に適切にまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議のうえで管理していることが確認できる。</p> <p>●判断基準 該当項目が6個以上 a 該当項目が5個 a' 該当項目が4個 b 該当項目が3個 b' 該当項目なし c</p> <p>該当項目数 0</p>							

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	6項目以上	5項目	4項目	3項目	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
I. 出来形-③	<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 不可視部分の出来形を写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。(管理基準値または規格値の80%より上位、原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 バルブ及び配管オフセット等が適切であることが確認できる。</p>						
	<p>●判断基準</p> <p>該当項目が6個以上 a</p> <p>該当項目が5個 a'</p> <p>該当項目が4個 b</p> <p>該当項目が3個 b'</p> <p>該当項目なし c</p>						
	該当項目数	0					

● 考查項目運用表を下記から主な工事1つを必ず選択しチェックすること。
 (チェックしないと工事成績採点表に反映されない。)

		工事No.
<input checked="" type="radio"/>	1 コンクリート構造物工事	<input type="radio"/> 32 上水道工事 (開削+水管橋)
<input type="radio"/>	2 土工事(切土、盛土、堤防等工事)	<input type="radio"/> 33 管水路工事
<input type="radio"/>	3 土工事(区画整理、農地造成)	<input type="radio"/> 34 植栽工事
<input type="radio"/>	4 舗装工事	<input type="radio"/> 35 公園工事
<input type="radio"/>	5 切削工事	<input type="radio"/> 36 公園工事(遊具用)
<input type="radio"/>	6 維持修繕工事(舗装+構造物等)	<input type="radio"/> 37 電線共同溝工事
<input type="radio"/>	7 基礎工事及び地盤改良工事	<input type="radio"/> 38 電線共同溝工事(管路布設段階)
<input type="radio"/>	8 鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)	<input type="radio"/> 39 取壊し工事
<input type="radio"/>	9 コンクリート橋上部工事(PC及びRCを対象)	<input type="radio"/> 40 機械設備工事(土木)
<input type="radio"/>	10 橋梁下部工事	<input type="radio"/> 41 電気設備工事(土木)
<input type="radio"/>	11 橋梁維持・修繕工事(橋脚補強、耐震補強、落橋防止等)	<input type="radio"/> 42 砂防構造物工事及び地すべり防止工事(集水井工事を含む)
<input type="radio"/>	12 橋梁補強工事(落橋防止工事を含む)	<input type="radio"/> 43 法面工事
<input type="radio"/>	13 護岸・根固・水制工事	<input type="radio"/> 44 塗装工事
<input type="radio"/>	14 矢板護岸	<input type="radio"/> 45 トンネル工事
<input type="radio"/>	15 石積工事、ブロック積み工事	<input type="radio"/> 46 ほ場整備工事
<input type="radio"/>	16 コンクリート二次製品水路工事 (L型、ボックスカルバート、ブロック積み水路等)	<input type="radio"/> 47 ほ場整備工事(暗渠排水工事のみ行う場合)
<input type="radio"/>	17 コンクリート二次製品水路工事+杭基礎	<input type="radio"/> 48 ため池工事
<input type="radio"/>	18 コンクリート二次製品水路工事+仮設等	<input type="radio"/> 49 治山工事
<input type="radio"/>	19 二次製品構造物(用排水施設)	<input type="radio"/> 50 森林管理道工事
<input type="radio"/>	20 二次製品構造物(用排水施設)+流入管等	<input type="radio"/> 51 防食工事
<input type="radio"/>	21 二次製品構造物[擁壁類(補強土擁壁は除く)]	<input type="radio"/> 52 総合工種
<input type="radio"/>	22 二次製品構造物(擁壁類+地盤改良)	<input type="radio"/> 53 総合工種(道路)
<input type="radio"/>	23 仮設工工事	<input type="radio"/> 54 総合工種(道路+下水道)
<input type="radio"/>	24 下水道工事(開削工)	<input type="radio"/> 55 グランド・コート舗装工事
<input type="radio"/>	25 下水道工事(推進工)	<input type="radio"/> 56 さく井工事
<input type="radio"/>	26 下水道工事(開削工+推進工)	<input type="radio"/> 57 その他
<input type="radio"/>	27 下水道工事(シールド工)	<input type="radio"/> 58 その他複合工事
<input type="radio"/>	28 管渠更生工事(製管工法)	
<input type="radio"/>	29 管渠更生工事	
<input type="radio"/>	30 上水道工事(開削)	
<input type="radio"/>	31 上水道工事(開削+推進)	

工事No. **1** 入力してください

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
		3. 出来形及び出来映え	コンクリート構造物工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>				
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 コンクリート打設までに錆、泥、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 有害なクラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 <input type="checkbox"/> 0% = 該当項目数 <input type="checkbox"/> 0 / 評価対象項目数 <input type="checkbox"/> 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	コンクリート構造物工事 砂防構造物工事 トンネル工事	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 コンクリート構造物の表面状態が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 コンクリート構造物の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 クラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 漏水が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上 a</p> <p>該当4項目 b</p> <p>該当3項目 c</p> <p>該当2項目以下 d</p>	
III. 出来映え					

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	土工事 (切土、盛土、堤防等工事)	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 法面に有害な亀裂が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 その他	理由： 評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする			●判断基準 ・該当項目が90%以上・・・a ・該当項目が80%以上90%未満・・・a' ・該当項目が70%以上80%未満・・・b ・該当項目が60%以上70%未満・・・b' ・該当項目が60%未満・・・c		

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	土工事 (盛土・築堤工事等)	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4 構造物へのすりつけなどが良い。 <input type="checkbox"/> 5 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		
III. 出来映え						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
		3. 出来形及び出来映え	造成工事(区画整理)	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値()% = 該当項目数() / 評価対象項目数() ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。
II. 品質		対象判定 1 伐開・除根作業により発生した伐開木、根株、枝条等が適切に処理されている。 2 掘削により発生した産業廃棄物等が適切に処理されている。 3 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 4 法面に有害な亀裂が無い。 5 表土の仕上げにあたり、砕石等の混入がないことが確認できる。 6 造成、整地等は設計図書等に基づき施工されており、仕上がりについては基準値を余裕もって満足している。 その他 (理由: _____) 評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする				●判断基準 ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c		

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	造成工事(区画整理)	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 1 切盛の勾配が確保され、法面の仕上げが良い。 2 整地、均平の仕上げが良い。 3 天端及び端部の仕上げが良い。 4 構造物へのすりつけが良い。 5 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上 a 該当3項目 b 該当2項目 c 該当1項目 d	
III. 出来映え					

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	舗装工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p>【路床・路盤工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 路床及び路盤工のフルフローリングを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p> <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p> <p>【コンクリート舗装工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 チェア及びびタイバーを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上 a ・該当項目が80%以上90%未満 a' ・該当項目が70%以上80%未満 b ・該当項目が60%以上70%未満 b' ・該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	舗装工事	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 舗装の平坦性が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 構造物の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 端部処理が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 構造物へのすりつけ等が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 雨水処理が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。</p>			
III. 出来映え		<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上 a</p> <p>該当4項目 b</p> <p>該当3項目 c</p> <p>該当2項目以下 d</p>			

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	切削工事	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はe評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質								

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工 種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	切削工事	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 1 舗装の平坦性が良い。 2 構造物の通りが良い。 3 雨水処理が良い。 4 構造物等へのすりつけが良い。 5 土工の仕上げが良い。 6 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当5項目以上 a 該当4項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d	
III. 出来映え						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	維持修繕工事 (舗装+構造物等)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 設計図書に基づく、混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 舗設後、直ちに供用する必要のある現場で、交通開放を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締固め等)の配慮が行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 寸法誤差が少なく、表面状況のよい製品が使用されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 二次製品の吊り込み、据付の際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 材料の品質規定証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 混合物の温度管理がプラント出荷時、現地到着時、舗設時等で整理・記録している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	維持修繕工事 (舗装+構造物等)	<p>●該当する項目の□に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 舗装の平坦性が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 構造物の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 雨水処理が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 構造物等へのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 土工の仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。</p>			<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上 a</p> <p>該当4項目 b</p> <p>該当3項目 c</p> <p>該当2項目以下 d</p>	
III. 出来映え						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	基礎工事及び地盤改良工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p>【杭関係（コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 2 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 3 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 4 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 5 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 6 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 7 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 8 掘削深さ、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 9 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 10 ライナープレートの組み立てに当たり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 11 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 12 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 13 その他 (理由: _____) <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p> <p>【地盤改良関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 2 セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 3 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 4 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 5 その他 (理由: _____) <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当しない	d 劣っている	
3. 出来形及び出来映え	基礎工事及び地盤改良工事	<p>●該当する項目の□に「レ」印を記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 土工関係の仕上げが良い。 2 通りが良い。 3 端部及び天端の仕上げが良い。 4 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <p>※ 地盤改良において、出来ばえが判断できない場合についてはc評価とする。</p>			<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当3項目以上 a 該当2項目 b 該当1項目 c 該当0項目 d 	
III. 出来映え						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p>【工場製作関係】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 鋼材の種類、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 その他 { 理由 : _____ }</p> <p>評価値 <input type="text" value="0%"/> = 該当項目数 <input type="text" value="0"/> / 評価対象項目数 <input type="text" value="0"/></p> <p>【架設関係】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有して確認していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 その他 { 理由 : _____ }</p> <p>評価値 <input type="text" value="0%"/> = 該当項目数 <input type="text" value="0"/> / 評価対象項目数 <input type="text" value="0"/> 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p> <p>評価値 <input type="text" value="0%"/> = 該当項目数 <input type="text" value="0"/> / 評価対象項目数 <input type="text" value="0"/></p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上・・・a ・該当項目が80%以上90%未満・・・a' ・該当項目が70%以上80%未満・・・b ・該当項目が60%以上70%未満・・・b' ・該当項目が60%未満・・・c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	鋼橋工事	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 表面に補修箇所が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 部材表面に傷及び錆が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 溶接に均一性がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 塗装に均一性がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上・・・a</p> <p>該当3項目・・・b</p> <p>該当2項目・・・c</p> <p>該当1項目以下・・・d</p>	
III. 出来映え					

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	コンクリート橋上部工事 (PC及びRCを対象)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 コンクリートの圧縮強度を管理して、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 コンクリート打設までに錆、泥、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 0 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 スペースの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 プレブーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 有害なクラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 その他</p> <p>理由: _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	コンクリート橋上部工事 (PC及びRCを対象)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1 コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 2 コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 5 クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。 		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当5項目以上 a 該当4項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d 	
III. 出来映え					

考查項目別運用表

考查項目	細別						(検査員)	
		a	a'	b	b'	c		
3. 出来形及び出来映え	橋梁下部工事	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値（ ） ％ ＝ 該当項目数（ ） ÷ 評価対象項目数（ ） ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修繕指示を行った。
II. 品質							対象 判定 【杭関係（コンクリート・鋼管・鋼管井筒・場所打・深礎等）】 <input type="checkbox"/> ① 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ② 規制杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③ 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ④ 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤ 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥ 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦ 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧ 掘削深さ、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑨ 配筋、スベアーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑩ ライヤープレートの組み立てに当たり、偏心和歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑪ 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑫ 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑬ その他（理由： ） 【躯体（鉄筋コンクリート）】 <input type="checkbox"/> ⑭ コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑮ コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑯ 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑰ 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む） <input type="checkbox"/> ⑱ コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑲ コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑳ 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> ㉑ コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ㉒ 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ㉓ 圧接作業に当たり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ㉔ コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ㉕ スベアーの品質及び価数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ㉖ 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> ㉗ その他（理由： ） 評価値 0 % = 該当項目数 0 ÷ 評価対象項目数 0	

考查項目別運用表

考查項目	工 種					(検査員)
		a	b	c	d	
3. 出来形及び出来映え	橋梁下部工事	優れている		他の評価に該当しない		
III. 出来映え		●該当する項目の□に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> ① 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> ② 造りが良い。 <input type="checkbox"/> ③ 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> ④ 構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> ⑤ パラペットを含め本体にクラックや損傷が無い（補修痕が無い）。 <input type="checkbox"/> ⑥ 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当6項目以上・・・・ a 該当4項目・・・・・・ b 該当3項目・・・・・・ c 該当2項目以下・・・・ d		

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え II. 品質	橋梁維持・修繕工事（橋脚補強、耐震補強、落橋防止等）	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p>●判断基準</p> <p>該当項目が6項目以上・・・a</p> <p>該当項目が5項目・・・a'</p> <p>該当項目が4項目・・・b</p> <p>該当項目が3項目・・・b'</p> <p>該当項目が2項目以下・・・c</p> <p>※ 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。</p> <p>該当項目数 <input type="text" value="0"/></p>						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え III. 出来映え	橋梁維持・修繕工事（橋脚補強、耐震補強、落橋防止等）	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。</p> <p><input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>			<p>●判断基準</p> <p>該当3項目以上・・・a</p> <p>該当2項目・・・b</p> <p>該当1項目・・・c</p> <p>該当0項目・・・d</p>	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
		3. 出来形及び出来映え	橋梁補強工事 (落橋防止工 事を含む)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。 </div>				
II. 品質		対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 仕様書等で定められている品質管理が測定項目・測定頻度とも満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 工場塗装の塗装記録が整理されており、湿度・塗り間隔等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 当て傷等の塗装欠陥は補修されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 現場塗装の塗装記録が整理されており、湿度・塗り間隔等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 現場溶接の管理は仕様書・示方書等の規定どおり行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 溶接継手の試験が行われ、結果は全て判定基準を満たしている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 接合ボルトの締付け管理が仕様書・示方書等の規定どおり行われ、必要な試験が行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 コンクリート面の処理は設計図書どおり行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 コンクリート削孔の径・削孔長が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 アンカー削孔時に既設鉄筋の切断をしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 アンカーの引張試験は規定どおり行われ、結果は判定基準を満たしている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 注入材料の品質管理及び施工条件の管理が行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 その他 (理由: _____)					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ●判断基準 ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c </div>	
		評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	橋梁補強工事 (落橋防止工 事を含む)	●該当する項目の□に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 コンクリート表面は平滑で良く締め固められている。 <input type="checkbox"/> 2 コンクリート面にジャンカ・あばた・型枠の目違い等がない。 <input type="checkbox"/> 3 現場塗装は、たれ・しわ・ゴミ巻き込み等の欠陥がなく、ていねいに仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 4 溶接面には欠陥がなく、ていねいに仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 5 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 6 塗装・溶接・コンクリート面の手直しは、ていねいに行われている。 <input type="checkbox"/> 7 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当6項目以上 a 該当4、5項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d	
III. 出来映え						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	護岸・根固・水制工事	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質								
		評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	護岸・根固・水制工事	●該当する項目の□に「レ」印を記入する。 1 通りが良い。 2 材料のかみ合わせがよく、クラックが無い。 3 天端及び端部の仕上げが良い。 4 既設構造物とのすりつけが良い。 5 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・ a 該当3項目・・・ b 該当2項目・・・ c 該当1項目以下・・・ d	
III. 出来映え					

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	矢板護岸	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 材料の品質規格証明書等が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 盛土・埋戻の施工について、設計書・仕様書等で示す条件により適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 施工基面及び法面等が平滑に仕上げられている。(出来上がりが波を打っていない。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 護岸の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適正である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 矢板の打ち込みは、導材を設置し、ぶれ、よじれ、倒れがなく、かみ合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 切梁、腹起類の接続部が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 溶接施工上の注意事項(標準仕様書)が守られている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 塗装施工上の注意事項(標準仕様書)が守られている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 コンクリート構造物にきめ細かな施工がうかがえる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	矢板護岸	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 矢板のとおりが良い。 <input type="checkbox"/> 2 材料のかみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 3 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4 コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 5 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上 a 該当4項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d</p>	
III. 出来映え					

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																																				
3. 出来形及び出来映え	石積工事、ブロック積み工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																																				
II. 品質		<p>対象 判定</p> <table border="0"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>1 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>2 石又はブロックに付着したごみ、泥等の汚物を取り除き施工している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>3 ブロックのかみ合わせ又は連結が適切に施工されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>4 水抜管の位置は設計図書どおり施工され、勾配も規定どおり確保されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>5 裏込めコンクリートの打設は設計図書の規定どおり施工されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>6 裏込め材はブロックと地山の間に空隙が生じないように締めながら積み上げている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>7 コンクリートの養生は十分に行われている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>8 コンクリートの打継処理は泥、レイタンス等を除去している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>9 伸縮目地は的確な位置に施工されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>10 端部や曲線部等の処理が設計図書の規定どおり施工されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>11 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td><td>12 有害なクラックが無い。</td></tr> </table> <p>13 その他 ()</p> <p>理由:)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2 石又はブロックに付着したごみ、泥等の汚物を取り除き施工している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3 ブロックのかみ合わせ又は連結が適切に施工されている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4 水抜管の位置は設計図書どおり施工され、勾配も規定どおり確保されている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5 裏込めコンクリートの打設は設計図書の規定どおり施工されている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6 裏込め材はブロックと地山の間に空隙が生じないように締めながら積み上げている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7 コンクリートの養生は十分に行われている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8 コンクリートの打継処理は泥、レイタンス等を除去している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9 伸縮目地は的確な位置に施工されている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10 端部や曲線部等の処理が設計図書の規定どおり施工されている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12 有害なクラックが無い。	<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。																																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2 石又はブロックに付着したごみ、泥等の汚物を取り除き施工している。																																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3 ブロックのかみ合わせ又は連結が適切に施工されている。																																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4 水抜管の位置は設計図書どおり施工され、勾配も規定どおり確保されている。																																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5 裏込めコンクリートの打設は設計図書の規定どおり施工されている。																																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6 裏込め材はブロックと地山の間に空隙が生じないように締めながら積み上げている。																																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7 コンクリートの養生は十分に行われている。																																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8 コンクリートの打継処理は泥、レイタンス等を除去している。																																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9 伸縮目地は的確な位置に施工されている。																																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10 端部や曲線部等の処理が設計図書の規定どおり施工されている。																																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。																																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12 有害なクラックが無い。																																										

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d															
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている															
3. 出来形及び出来映え	石積工事、ブロック積み工事	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <table border="0"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>1 構造物の通りが良い。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>2 構造物の通りが良い。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>3 隣接構造物・地山等との取付け・すり合せがよい。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>4 構造物の表面等の手直しは、ていねいに行われている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>5 水抜管等の端部はていねいに仕上げられている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>6 目地板はていねいに切り揃えられている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>7 全体的な美観がよい。</td></tr> </table>			<input type="checkbox"/>	1 構造物の通りが良い。	<input type="checkbox"/>	2 構造物の通りが良い。	<input type="checkbox"/>	3 隣接構造物・地山等との取付け・すり合せがよい。	<input type="checkbox"/>	4 構造物の表面等の手直しは、ていねいに行われている。	<input type="checkbox"/>	5 水抜管等の端部はていねいに仕上げられている。	<input type="checkbox"/>	6 目地板はていねいに切り揃えられている。	<input type="checkbox"/>	7 全体的な美観がよい。	<p>●判断基準</p> <p>該当6項目以上 a</p> <p>該当4、5項目 b</p> <p>該当3項目 c</p> <p>該当2項目以下 d</p>	
<input type="checkbox"/>	1 構造物の通りが良い。																			
<input type="checkbox"/>	2 構造物の通りが良い。																			
<input type="checkbox"/>	3 隣接構造物・地山等との取付け・すり合せがよい。																			
<input type="checkbox"/>	4 構造物の表面等の手直しは、ていねいに行われている。																			
<input type="checkbox"/>	5 水抜管等の端部はていねいに仕上げられている。																			
<input type="checkbox"/>	6 目地板はていねいに切り揃えられている。																			
<input type="checkbox"/>	7 全体的な美観がよい。																			
III. 出来映え																				

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	コンクリート二次製品水路工事 (L型、ボックスカルバート、ブロック積み水路等)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p>
II. 品質	<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 施工基面が平滑に仕上げられている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 法面や製品天端の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 締固めが適切に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 護岸等の根入れが図面通り実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 コンクリート構造物に、きめ細かな施工がうかがえる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 寸法誤差が少なく、表面状況のよい製品が使用されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 二次製品の吊り込み、据付の際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 漏水等が発生しておらず、水路の機能を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>	<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	コンクリート二次製品水路工事 (L型、ボックスカルバート、ブロック積み水路等)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 土工の仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 土工の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 土工の構造物等へのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 コンクリート構造物等の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 施設の通りが良い。(排水側溝、フェンス等)</p> <p><input type="checkbox"/> 7 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当6項目以上 . . . a 該当4、5項目 . . . b 該当3項目 c 該当2項目以下 . . . d 	
III. 出来映え					

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	コンクリート二次製品水路工事 (L型、ボックスカルバート、ブロック積み水路等)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p>【ボックスカルバート関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 施工基面が平滑に仕上げられている。 2 法面や製品天端の通りがよい。 3 締固めが適切に実施されている。 4 護岸等の根入れが図面通り実施されていることが確認できる。 5 コンクリート構造物に、きめ細かな施工がうかがえる。 6 寸法誤差が少なく、表面状況のよい製品が使用されていることが確認できる。 7 二次製品の吊り込み、据付の際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 8 漏水等が発生しておらず、水路の機能を満足している。 <p>【杭基礎関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 既製杭の打止め管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 その他 (理由 _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	コンクリート二次製品水路工事 (L型、ボックスカルバート、ブロック積み水路等)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 土工の仕上げが良い。 2 構造物等へのすりつけが良い。 3 コンクリート構造物等の通りが良い。 4 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 5 舗装等の仕上げ、すり付け等が良い。 6 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 7 全体的な美観が良い。 		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当 6 項目以上 a 該当 4、5 項目 b 該当 3 項目 c 該当 2 項目以下 d 	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	コンクリート二次製品水路工事 (L型、ボックスカルバート、ブロック積み水路等)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p>【ボックスカルバート関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 施工基面が平滑に仕上げられている。 2 法面や製品天端の通りがよい。 3 締固めが適切に実施されている。 4 護岸等の根入れが図面通り実施されていることが確認できる。 5 コンクリート構造物に、きめ細かな施工がうかがえる。 6 寸法誤差が少なく、表面状況のよい製品が使用されていることが確認できる。 7 二次製品の吊り込み、据付の際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 8 漏水等が発生しておらず、水路の機能を満足している。 <p>【仮設関係等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 9 土留工が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 10 掘削時の湧水等に対して、適切な排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 11 舗装復旧が施工管理基準に基づき、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 12 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 13 地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> 14 その他 (理由 _____) <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当しない	d 劣っている	
3. 出来形及び出来映え	コンクリート二次製品水路工事 (L型、ボックスカルバート、ブロック積み水路等)	<p>●該当する項目の□に「レ」印を記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 土工の仕上げが良い。 2 構造物等へのすりつけが良い。 3 コンクリート構造物等の通りが良い。 4 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 5 舗装等の仕上げ、すり付け等が良い。 6 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 7 全体的な美観が良い。 				<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当6項目以上 a 該当4、5項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d
III. 出来映え						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	二次製品構造物 (用排水施設)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 材料の品質規定証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 二次製品の保管、吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 土留め、ウェルポイント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形になじみよく施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 不等沈下防止に配慮して、基礎地盤の締固めが特に入念に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 呑口、吐口、集水榭等の取り付けコンクリートにクラック等の欠陥が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 施設の流末は侵食、滞留等が生じないよう処理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートの亀裂や継目部からの漏水も見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 継目部の目地モルタルが適切に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 製品周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 製品の継目部には隙間、ズレがなく、適切に施工されている。</p> <p> 15 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	二次製品構造物	<p>●該当する項目の□に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 構造物の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 材料の連結、かみ合わせが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 天端及び端部の仕上げ等が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 クラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 漏水が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。</p>			<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上 a</p> <p>該当4項目 b</p> <p>該当3項目 c</p> <p>該当2項目以下 d</p>	
III. 出来映え						

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	二次製品構造物(用排水施設)	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		対象 判定 【地下貯留施設】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 二次製品の保管、吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 土留め、ウエルポイント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形になじみよく施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 不等沈下防止に配慮して、基礎地盤の締固めが特に入念に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 香口、吐口、集水樹等の取り付けコンクリートにクラック等の欠陥が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 施設の流末は浸食、滞留等が生じないよう処理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートの亀裂や継目部からの漏水も見られない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 継目部の目地モルタルが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 製品周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 製品の継目部には隙間、スレがなく、適切に施工されている。 【流入管等】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 16 管材等の工事資材が適切に保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 17 土留工が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 18 振刷時の湧水等に対して、適切な排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 19 埋戻し、締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 20 管路床付面が良好な仕上げとなっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 21 管渠の接続状況が良好であることが確認できる。 【整地・グラウンド復旧等】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 22 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 23 公園内等の既存施設について、支障なく復旧されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 24 その他 { 理由: } 評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする					●判断基準 ・ 該当項目が90%以上・・・ a ・ 該当項目が80%以上90%未満・・・ a' ・ 該当項目が70%以上80%未満・・・ b ・ 該当項目が60%以上70%未満・・・ b' ・ 該当項目が60%未満・・・ c	

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	二次製品構造物	●該当する項目の□に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2 材料の連結、かみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 3 天端及び端部の仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 4 クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 5 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 6 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 7 全体的な美観が良い。			
III. 出来映え		●判断基準 該当6項目以上・・・ a 該当4、5項目・・・ b 該当3項目・・・ c 該当2項目以下・・・ d			

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
		3. 出来形及び出来映え	二次製品構造物 [擁壁類 (補強土擁壁は除く)]	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。 </div>				
II. 品質		対象判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 二次製品の保管、吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 土留め、ウェルポイント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 胴込コンクリート、裏込材の充填が十分で空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 基礎コンクリート及び天端等の調整コンクリートにクラック等の欠陥が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 材料の連結または、かみ合わせが適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 端部における地山とのすりつけが適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 丁張りを2重、3重に設けるなど、法勾配、裏込め材の厚さの確保のため細心の注意をはらっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 コンクリート板擁壁の施工にあたり、ソイルコンクリートの配合、練混ぜ、打込み、締固め及び養生が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 その他 (理由: _____)					●判断基準 ・該当項目が90%以上・・・a ・該当項目が80%以上90%未満・・・a' ・該当項目が70%以上80%未満・・・b ・該当項目が60%以上70%未満・・・b' ・該当項目が60%未満・・・c	
		評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	二次製品構造物	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2 材料の連結、かみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 3 天端及び端部の仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 4 クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 5 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
III. 出来映え					

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	二次製品構造物【擁壁類(補強土擁壁は除く)】	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質	対象 判定	<p>【擁壁類】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 材料の品質規定証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 二次製品の保管、吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 土留め、ウェルポイント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 胴込コンクリート、裏込材の充填が十分に空隙が生じていない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 基礎コンクリート及び天端等の調整コンクリートにクラック等の欠陥が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 材料の連結または、かみ合わせが適切に実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 端部における地山とのすりつけが適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 丁張りを2重、3重に設けるなど、法勾配、裏込材の厚さの確保のため細心の注意をはらっている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 コンクリート板擁壁の施工にあたり、ソイルコンクリートの配合、練混ぜ、打込み、締固め及び養生が適切に行われていることが確認できる。</p> <p>【地盤改良】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 16 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 17 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	二次製品構造物	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 構造物の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 材料の連結、かみ合わせが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 天端及び端部の仕上げ等が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 クラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 漏水が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上 a</p> <p>該当4項目 b</p> <p>該当3項目 c</p> <p>該当2項目以下 d</p>	
III. 出来映え					

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来映え	仮設工工事	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
II. 品質									対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 仮設材にそり、ゆがみ、傷がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 仮設材の組立・設置が確実になされ、かつ点検も行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 周辺環境(騒音・振動・地盤変動等)に配慮した施工方法で実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 施工記録等により設計条件に適合した根入れ長で施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 排水を考慮し、良好な床付け面を確保している。
		6 その他 () 理由: _____					評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なので C 評価とする		

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	仮設工工事	●該当する項目の□に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 鋼矢板・親杭の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2 覆工板ががたつきが無い。 <input type="checkbox"/> 3 鋼矢板のかみ合わせ等不良部分が無い。 <input type="checkbox"/> 4 床付け面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 5 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当5項目以上・・・・ a 該当4項目・・・・ b 該当3項目・・・・ c 該当2項目以下・・・・ d	
III. 出来映え						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	下水道工事(開削工)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 管材等の工事資材が適切に保管されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 土留工が適切に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 掘削時の湧水等に対して、適切な排水対策を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 埋戻し、締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 管路床付面が良好な仕上げとなっている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 管渠の接合状況が良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 取付管が適切に施工(接合、配管状況を含む)されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 舗装復旧が施工管理基準に基づき、適切に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上 a ・該当項目が80%以上90%未満 a' ・該当項目が70%以上80%未満 b ・該当項目が60%以上70%未満 b' 	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当しない	d 劣っている
3. 出来形及び出来映え	下水道工事(開削工)	<p>●該当する項目の□に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 漏水が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 クラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 マンホール天端と路面とのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 マンホールのインパートの仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</p>			
III. 出来映え		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当5項目以上 a 該当4項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d 			

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	下水道工事(推進工)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 管材等の工事資材が適切に保管されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 コンクリート打設時の必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 立坑及び人孔の埋戻し、締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 舗装復旧が施工管理基準に基づき、適切に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 掘削時の湧水等に対して、適切な排水対策を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 推進作業等がデータで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 16 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	下水道工事(推進工)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 漏水が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 クラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 マンホール天端と路面とのすりつげが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 マンホールのインバートの仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</p>			<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上 a</p> <p>該当4項目 b</p> <p>該当3項目 c</p> <p>該当2項目以下 d</p>	
III. 出来映え						

検査項目別運用表

(検査員)

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	下水道工事 (開削工+推進工)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 管材等の工事資材が適切に保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 土留工が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 掘削時の湧水等に対して、適切な排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 埋戻し、締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 管路床付面が良好な仕上げとなっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 管渠の接合状況が良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 取付管が適切に施工(接合、配管状況を含む)されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 舗装復旧が施工管理基準に基づき、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のパイプレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 16 測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 17 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 18 推進作業等がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 19 地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 20 その他 ()</p> <p>理由： 評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>				<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 		

検査項目別運用表

(検査員)

検査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	下水道工事 (開削工+推進工)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 3 クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 4 マンホール天端と路面とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 5 マンホールのインパートの仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 6 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上 a 該当4項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d</p>	
III. 出来映え					

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	下水道工事(シールド工)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 立坑の埋戻し、締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 舗装復旧が施工管理基準に基づき、適切に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 掘削時の湧水等に対して、適切な排水対策を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 セグメントの規格・品質がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 二次コンクリート打設前に、付着物除去のための充分な水洗清掃を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 シールド推進作業等がデータで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 16 裏込め注入状況がデータで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 17 地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 18 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上 a ・該当項目が80%以上90%未満 a' ・該当項目が70%以上80%未満 b ・該当項目が60%以上70%未満 b' ・該当項目が60%未満 c 	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	下水道工事(シールド工)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 漏水が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 クラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 マンホール天端と路面とのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 マンホールのインパートの仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上 a</p> <p>該当4項目 b</p> <p>該当3項目 c</p> <p>該当2項目以下 d</p>	
III. 出来映え					

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	管渠更生工事 (製管工法)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> 1 製管材の規格がミルシート等で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 管内洗浄や劣化部除去が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 装置（機器）のキャリブレーションが適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 裏込め材注入時に必要な供試体を採取し、強度、フロー値等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 裏込め材注入の圧力等が施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 裏込め材の供試体が当該現場のものであることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7 その他 ()</p> <p>理由: _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上・・・・・・・・ a ・該当項目が80%以上90%未満・・・・ a' ・該当項目が70%以上80%未満・・・・ b ・該当項目が60%以上70%未満・・・・ b' ・該当項目が60%未満・・・・・・・・ c 	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	管渠更生工事 (製管工法)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 更生管の変形・浮上・不陸が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 更生管の施工箇所上下流の既設管とのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 管口や端部の仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 浸入水が無い。</p>			<p>●判断基準</p> <p>該当3項目以上・・・・ a</p> <p>該当2項目・・・・ b</p> <p>該当1項目・・・・ c</p> <p>該当0項目・・・・ d</p>	
III. 出来映え						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	管渠更生工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> 1 材料の製造証明書及び品質証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 更生材料の保管が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 管内洗浄や劣化部除去が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 既設管の流量が多い箇所の施工において、周辺状況を踏まえた水替工を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 反転・形成工法の場合、更生材の挿入速度や硬化時間のほか、温度・圧力管理が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 すべての取付管の管口が、既設管口とずれなく開けられていることが、写真またはビデオ映像で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7 その他</p> <p>理由: _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上・・・・・・・・ a ・該当項目が80%以上90%未満・・・・ a' ・該当項目が70%以上80%未満・・・・ b ・該当項目が60%以上70%未満・・・・ b' ・該当項目が60%未満・・・・・・・・ c 	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	管渠更生工事	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 更生管の変形・浮上・不陸が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 更生管の施工箇所上下流の既設管とのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 管口や端部の仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 浸入水が無い。</p>			<p>●判断基準</p> <p>該当3項目以上・・・ a</p> <p>該当2項目・・・・ b</p> <p>該当1項目・・・・ c</p> <p>該当0項目・・・・ d</p>	
III. 出来映え						

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	上水道工事 (開削)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p>【共通・開削】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 材料が適切に保管管理されており、品質規格証明書が整備されている。 2 継手がチェックシートにより適切に管理され、全継手の写真が整っている。 3 防食措置が適切に施工され、そのことが容易に工事写真から判断できる。 4 管切断及び挿し口加工が適切に行われていることが確認できる。 5 管路の水圧試験が適正に実施され、漏水の無いことが確認されている。 6 掘削時に水替工が適切に実施され、管内が清潔に保たれていることが確認できる。 7 土留工が適切に実施されていることが確認できる。 8 アスファルト舗装の温度管理、密度試験等が適切に行われている。 9 コンクリート打設時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 10 給水管取付工事が、仕様書に基づき適切に施工されていることが確認できる。 11 給水管取付工事において、管路全体に所定の水圧試験を実施していることが確認できる。 <p>12 その他 (理由)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工 種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	上水道工事 (開削)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 管の通りが良い。 2 管から漏水が無い。 3 クラックが無い。 4 弁籠等の仕上げが良い。 5 全体的な美観が良い。 			<p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上 a</p> <p>該当3項目 b</p> <p>該当2項目 c</p> <p>該当1項目以下 d</p>	
III. 出来映え						

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	上水道工事 (開削+推進)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p>【共通・開削】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 材料が適切に保管管理されており、品質規格証明書が整備されている。 2 継手がチェックシートにより適切に管理され、全継手の写真が整っている。 3 防食措置が適切に施工され、そのことが容易に工事写真から判断できる。 4 管切断及び挿し口加工が適切に行われていることが確認できる。 5 管路の水圧試験が適正に実施され、漏水の無いことが確認されている。 6 掘削時に水替工が適切に実施され、管内が清潔に保たれていることが確認できる。 7 土留工が適切に実施されていることが確認できる。 8 アスファルト舗装の温度管理、密度試験等が適切に行われている。 9 コンクリート打設時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 10 給水管取付工事が、仕様書に基づき適切に施工されていることが確認できる。 11 給水管取付工事において、管路全体に所定の水圧試験を実施していることが確認できる。 <p>【推進】</p> <ol style="list-style-type: none"> 12 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されている。 13 推進作業等がデータで確認できる。 14 地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。 15 推進管のクラックや変形がなく、継手・グラウトホール等からの漏水がない。 16 挿入管と推進管との離隔、空隙への充填材料・施工状況・充填度が適切である。 <p>17 その他 (理由:)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上 a ・該当項目が80%以上90%未満 a' ・該当項目が70%以上80%未満 b ・該当項目が60%以上70%未満 b' ・該当項目が60%未満 c 	

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工 程	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	上水道工事 (開削+推進)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 弁栓室等は適切に設置されており、内外の美観も良い 2 施工管理記録から、不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる 3 構造物のおりが良く、クラック等がない。 4 舗装の平坦性が良く、既設舗装及び鉄蓋・構造物とのすり付け状況が良い。 5 竣工図等が正確である。 6 全体的に美観が良い。 			<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当5項目以上 a 該当4項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d 	
III. 出来映え						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	上水道工事 (開削+水管橋)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらず d、e 評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p>【共通・開削】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 材料が適切に保管管理されており、品質規格証明書が整備されている。 2 継手がチェックシートにより適切に管理され、全継手の写真が整っている。 3 防食措置が適切に施工され、そのことが容易に工事写真から判断できる。 4 管切断及び挿し口加工が適切に行われていることが確認できる。 5 管路の水圧試験が適正に実施され、漏水の無いことが確認されている。 6 掘削時に水替工が適切に実施され、管内が清潔に保たれていることが確認できる。 7 土留工が適切に実施されていることが確認できる。 8 アスファルト舗装の温度管理、密度試験等が適切に行われている。 9 コンクリート打設時に必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 10 給水管取付工事が、仕様書に基づき適切に施工されていることが確認できる。 11 給水管取付工事において、管路全体に所定の水圧試験を実施していることが確認できる。 <p>【水管橋】</p> <ol style="list-style-type: none"> 12 ボルトの締め付けが適切に施工されている。 13 支承の据付位置・コンクリート面のピッチング及びマルチ付着・水切勾配が適切である。 14 溶接施工上の注意事項(水道工事標準仕様書)が守られている。 15 溶接箇所は非破壊検査を適切に行い、欠陥が無いことが確認できる。 16 塗覆装は仕様書どおり施工され、品質管理資料が整備されていることが確認できる。 <p>17 その他 (理由:)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	上水道工事(開削+水管橋)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 弁検査等は適切に設置されており、内外の美観も良い。 2 施工管理記録から、不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 3 構造物のとおりが良く、クラック等がない。 4 舗装の平坦性が良く、既設舗装及び鉄蓋・構造物とのすり付け状況が良い。 5 竣工図等が正確である。 6 全体的に美観が良い。 7 表面に傷、鏽、補修箇所が無く、溶接・塗装の均一性が良い。 8 管のとおり及び付属品等の設置状況が良い。 			<p>●判断基準</p> <p>該当7項目以上 a</p> <p>該当5、6項目 b</p> <p>該当4項目 c</p> <p>該当3項目以下 d</p>	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	管水路工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> 1 中心線の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 締固めが適切に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 管の両側及び上面が均等に埋め戻されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 地盤面、基礎面に不陸が生じていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 管の吊り込み、据付の際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 コンクリート構造物に、きめ細かな施工がうかがえる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7 その他 ()</p> <p>理由: _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	管水路工事	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 管の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 付帯コンクリート構造物の肌が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 付帯コンクリート構造物の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 付帯コンクリート構造物にクラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 全体的な美観が良い。</p>			<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当4項目以上 a 該当3項目 b 該当2項目 c 該当1項目以下 d 	
III. 出来映え						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	植栽工事	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合は○評価とする。 </div>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 施工完了後、余刺枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 その他 (理由: _____) 評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする					●判断基準 ・該当項目が90%以上 a ・該当項目が80%以上90%未満 a' ・該当項目が70%以上80%未満 b ・該当項目が60%以上70%未満 b' ・該当項目が60%未満 c	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	植栽工事	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ●該当する項目の□に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 2 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 3 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 4 全体的な美観が良い。 </div>				●判断基準 該当3項目以上 a 該当2項目 b 該当1項目 c 該当0項目 d
III. 出来映え						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
		3. 出来形及び出来映え	公園工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>				
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 品質管理記録が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 品質管理についての工事写真が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 設計図書(施工管理基準等)で定められている品質管理が項目・頻度とも実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 使用材料の品質規格証明書が整備され、設計図書との適合性が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 遊戯施設等の機能・安全性において、設計図書との適合性が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 樹木等の品質・規格寸法が規格値以上とれている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 樹木の活着管理が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴の掘り植穴底部を耕していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 支柱材料及び取付け方法は設計図書の規定どおりとなっている。</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	
		<p><input checked="" type="checkbox"/> 12 その他 ()</p> <p>理由 : _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 1 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	公園工事	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 整地、均平の仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 施工箇所周辺との取合いが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 遊具の設置状況が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 樹木等に損傷がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 支柱がきめ細かく施工され堅固である。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。</p>				<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当5項目以上 a 該当4項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d
III. 出来映え						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	公園工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p>
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 品質管理記録が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 品質管理についての工事写真が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 設計図書(施工管理基準等)で定められている品質管理が項目・頻度とも実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 使用材料の品質規格証明書が整備され、設計図書との適合性が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 遊戯施設等の機能・安全性において、設計図書との適合性が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p> 12 その他 (理由:)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上 a ・該当項目が80%以上90%未満 a' ・該当項目が70%以上80%未満 b ・該当項目が60%以上70%未満 b' ・該当項目が60%未満 c 	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	公園工事	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 クラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 施工箇所周辺との取合いが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 遊具の設置状況が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 隣接構造物・地山等との取付け・すり合せがよい。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 構造物の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上 a</p> <p>該当4項目 b</p> <p>該当3項目 c</p> <p>該当2項目以下 d</p>	
III. 出来映え					

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
		3. 出来形及び出来映え	電線共同溝工事 (管路布設段階)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>				
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 床付け面の地耐力が資料により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 床付け面の目視及び平坦性が資料により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 管路の形状及び外観を目視及び打音により的確に実施されていることが資料により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 管路(上記以外)の品質が、向上管理資料より的確に確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 管路の導通試験を実施しているか確認できる。</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	
		<p> 6 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	電線共同溝工事 (管路布設段階)	<p>●該当する項目の□に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 管路に割れ・カケが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 継ぎ手面にパッキンの設置が確実になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 管路間の目違い、段差が少ない。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 管路継ぎ手ボルトの締め付け状況が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 全体的な美観が良い。</p>			<p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上 a</p> <p>該当3項目 b</p> <p>該当2項目 c</p> <p>該当1項目以下 d</p>	
III. 出来映え						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	電線共同溝工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 管路の通過試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 特殊部の施工基面の支持力が、均等となるようにかつ不陸が無いように仕上げていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 <input type="text" value="0"/> % = 該当項目数 <input type="text" value="0"/> / 評価対象項目数 <input type="text" value="0"/> 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	電線共同溝工事	<p>●該当する項目の□に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 歩道及び車道の舗装(含.仮復旧舗装)の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 施工管理記録などから、不可視部分の出来映えの良さが伺える。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 全体的な美観が良い。</p>			
III. 出来映え		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当3項目以上 a 該当2項目 b 該当1項目 c 該当0項目 d 			

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
		3. 出来形及び出来映え	取壊し工事	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。
II. 品質		対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 分別、再資源化を適切に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 施工計画書に定められた計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 廃棄物の処理が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 請負者の管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 不可視部分の写真記録が適正である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 周辺環境(騒音・振動・地盤変動等)に配慮した施工方法で実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。						
		●判断基準 ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c						
		8 その他 () 理由: _____ 評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	取壊し工事	●該当する項目の□に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 きめ細やかな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 2 既存部分や関連設備との調整がなされている。 <input type="checkbox"/> 3 取壊し後の整地等仕上がりの状態が良好である。 <input type="checkbox"/> 4 取壊し対象(リサイクル材、産業廃棄物等)の散乱等がなく処理が適切である。		●判断基準 該当3項目以上 a 該当2項目 b 該当1項目 c 該当0項目 d	
III. 出来映え					

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え II. 品質	機械設備工事 (土木)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 8 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 9 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 10 中間検査や既成部分検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 11 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。</p> <p><input type="checkbox"/> 12 その他</p> <p>理由： _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
							<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上 a ・該当項目が80%以上90%未満 a' ・該当項目が70%以上80%未満 b ・該当項目が60%以上70%未満 b' ・該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当しない	d 劣っている	
3. 出来形及び出来映え III. 出来映え	機械設備工事 (土木)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 きめ細かな施工がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 関連工事（工種）又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 環境負荷低減への対策が優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。</p>			<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当4項目以上 a 該当3項目 b 該当2項目 c 該当1項目以下 d 	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え II. 品質	電気設備工事 (土木)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 8 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 9 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 10 中間検査や既成部分検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 11 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。</p> <p><input type="checkbox"/> 12 その他</p> <p>理由： _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
							<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上・・・a ・該当項目が80%以上90%未満・・・a' ・該当項目が70%以上80%未満・・・b ・該当項目が60%以上70%未満・・・b' ・該当項目が60%未満・・・c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当しない	d 劣っている	
3. 出来形及び出来映え III. 出来映え	電気設備工事 (土木)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 きめ細かな施工がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 関連工事（工種）又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 環境負荷低減への対策が優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。</p>			<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	砂防構造物工事及び地すべり防止工事（集水井工事を含む）	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値（ % ）＝ 該当項目数（ ） / 評価対象項目数（ ）</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input checked="" type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p>【共通】</p> <p>1 コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</p> <p>2 コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p>3 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>4 運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</p> <p>5 コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p>6 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。</p> <p>7 鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p>8 有害なクラックが無い。</p> <p>9 その他</p> <p>理由： _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p> <p>【砂防構造物工事に適用】</p> <p>1 コンクリート打設まで錆、泥、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p>2 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>3 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</p> <p>4 アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>5 ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</p> <p>6 ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</p> <p>7 その他</p> <p>理由： _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p> <p>【地すべり対策工事（抑止杭・集水井工事を含む）】</p> <p>1 アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>2 ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。</p> <p>3 ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。</p> <p>4 集・排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。</p> <p>5 その他</p> <p>理由： _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>						
		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工程	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	地すべり防止工事	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p>1 地山との取り合いが良い。</p> <p>2 天端、端部の仕上げが良い。</p> <p>3 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</p> <p>4 全体的な美観が良い。</p>			<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当3項目以上 a 該当2項目 b 該当1項目 c 該当0項目 d 	
III. 出来映え						

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	法面工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p>【共通】</p> <p>施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法特工、コンクリート又はモルタル吹付工関係)</p> <p>施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p>盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。</p> <p>雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p>その他</p> <p>理由:</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p> <p>【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】</p> <p>土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。</p> <p>ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。</p> <p>ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。</p> <p>吹付け厚さが均等であることが確認できる。</p> <p>使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p>その他</p> <p>理由:</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p> <p>【コンクリート又はモルタル吹付工関係】</p> <p>使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。</p> <p>金網が破損を生じていないことが確認できる。</p> <p>吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。</p> <p>吹付け厚さが均等であることが確認できる。</p> <p>吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。</p> <p>圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。</p> <p>法面の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。</p> <p>その他</p> <p>理由:</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p> <p>【現場打法特工関係(プレキャスト法特工含む)】</p> <p>使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。</p> <p>現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。</p> <p>強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>枠内に空隙が無いことが確認できる。</p> <p>層間にはく離が無いことが確認できる。</p> <p>不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。</p> <p>その他</p> <p>理由:</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工 程	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来映え	法面工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
III. 出来映え		<p>●該当する項目の□に「レ」印を記入する。</p> <p>1 通りが良い。</p> <p>2 植生、吹付等の状態が均一である。</p> <p>3 端部処理が良い。</p> <p>4 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当3項目以上 a</p> <p>該当2項目 b</p> <p>該当1項目 c</p> <p>該当0項目 d</p>		

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
		3. 出来形及び出来映え	塗装工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>				
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 ケレンを入念に実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 <input type="text" value="0"/> % = 該当項目数 <input type="text" value="0"/> / 評価対象項目数 <input type="text" value="0"/> 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上 a ・該当項目が80%以上90%未満 a' ・該当項目が70%以上80%未満 b ・該当項目が60%以上70%未満 b' ・該当項目が60%未満 c 	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	塗装工事 (工場塗装を除く)	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。		●判断基準	
III. 出来映え		<p><input type="checkbox"/> 1 塗装の均一性が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 細部まできめ細かな施工がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 補修箇所が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 ケレンの施工状況が良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 全体的な美観が良い。</p>	<p>該当4項目以上 a</p> <p>該当3項目 b</p> <p>該当2項目 c</p> <p>該当1項目以下 d</p>		

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	トンネル工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設方法及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別、規格が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 設計図書に定められた岩区分(支保工/パターン含む)の境界を確認して施工を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 坑内観察調査などについて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 計測管理を日々行っており、その結果に基づいた施工を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 金網の継ぎ目を15cm以上重ね合わせて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 吹付コンクリートの施工にあたって、浮石等を除いた後に、吹付コンクリートの一層の厚さが15cm以下で地山と密着するよう施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 吹付コンクリートを打継ぎする場合は、吹付完了面を清掃した上、湿潤状態で施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 逆巻きの場合において、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継ぎが同一線上で施工していないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 その他 (理由:)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上・・・a ・該当項目が80%以上90%未満・・・a' ・該当項目が70%以上80%未満・・・b ・該当項目が60%以上70%未満・・・b' ・該当項目が60%未満・・・c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	トンネル工事	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 コンクリート構造物の表面状態が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 コンクリート構造物の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 天端及び端部の仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 支承部の仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 クラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。</p>			
III. 出来映え				<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上・・・a</p> <p>該当4項目・・・b</p> <p>該当3項目・・・c</p> <p>該当2項目以下・・・d</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	ほ場整備工事	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。 </div>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質	対象 判定	1 地区内の地表水及び地下水を排除しドライの状態で行っている。 2 濁り等の防止に十分留意して施工している。 3 石礫、根株等が混入しないように適切に施工している。 4 表土剥ぎ取り、基盤切盛、畦畔築立、基盤整地、表土整地、道路盛土等、適切に施工している。 5 進入路について耕作に支障がないように施工されている。 6 用・排水路の縦断勾配等については、ほ場面標高等を考慮して施工されている。 7 用・排水路の施工基面が平滑に仕上げられている。 8 用・排水路の法面のとおりがよい。 9 構造物側面の埋め戻しについて、適切に実施されている。 10 護岸等の根入れが図面どおり実施されていることが確認できる。 11 二次製品との取り付け部コンクリート構造物にきめ細かな施工がうかがえる。 12 二次製品の吊り込み、据付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 13 バイブラインの地盤面、基礎面に不陸が生じていないことが確認できる。 14 バイブラインが所定の埋設深さに布設されており、適切な締固めを実施していることが確認できる。 15 暗渠排水の施工にあたり、表土と基盤土の混合を防止していることが確認できる。 16 暗渠排水の被覆材の厚さを確保し、かつ管体を十分被覆していることが確認できる。 17 暗渠排水管が所定の深さ及び勾配で布設されていることが確認できる。 18 その他					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ●判断基準 ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c </div>	
	理由:	評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え III. 出来映え	ほ場整備工事 (暗渠排水工事のみ行う場合を除く)	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 1 均平度が良い。 2 土工の仕上げが良い。 3 土工の通りが良い。 4 土工の構造物等のすりつけが良い。 5 用、排水路のとおりが良い。 6 コンクリート構造物のとおりが良い。 7 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当6項目以上 . . . a 該当4、5項目 . . . b 該当3項目 c 該当2項目以下 . . . d	
	ほ場整備工事 (暗渠排水工事のみ行う場合)	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 吐き出し部が入念に施工されている。 付帯明渠等の仕上げ、通りが良い。 埋め戻しが入念に施工され、凹凸がなく仕上げが良い。 施工管理記録簿等から不可視部分の出来ばえが高く評価できる。		●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 b 該当1項目 c 該当0項目 d	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	ほ場整備工事 (暗渠排水工事のみ行う場合)	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 地区内の地表水及び地下水を排除しドライの状態で行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 濁り等の防止に十分留意して施工している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 石礫、根株等が混入しないように適切に施工している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 表土剥ぎ取り、基盤切盛、畦畔築立、基盤整地、表土整地、道路盛土等、適切に施工している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 進入路について耕作に支障がないように施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 用・排水路の縦断勾配等については、ほ場面標高等を考慮して施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 用・排水路の施工基面が平滑に仕上げられている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 用・排水路の法面のとおりがよい。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 構造物側面の埋め戻しについて、適切に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 護岸等の根入れが図面どおり実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 二次製品との取り付け部コンクリート構造物にきめ細かな施工がうかがえる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 二次製品の吊り込み、据付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 バイブラインの地盤面、基礎面に不陸が生じていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 バイブラインが所定の埋設深さに布設されており、適切な締固めを実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 暗渠排水の施工にあたり、表土と基盤土の混合を防止していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 暗渠排水の被覆材の厚さを確保し、かつ管体を十分被覆していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 暗渠排水管が所定の深さ及び勾配で布設されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 その他</p> <p>理由： _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当項目が90%以上・・・ a ・該当項目が80%以上90%未満・・・ a' ・該当項目が70%以上80%未満・・・ b ・該当項目が60%以上70%未満・・・ b' ・該当項目が60%未満・・・ c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	ほ場整備工事 (暗渠排水工事のみ行う場合)	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 吐き出し部が入念に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 付帯明渠等の仕上げ、通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 埋め戻しが入念に施工され、凹凸がなく仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 施工管理記録簿等から不可視部分の出来ばえが高く評価できる。</p>			<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当3項目以上・・・ a 該当2項目・・・ b 該当1項目・・・ c 該当0項目・・・ d 	
III. 出来映え						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	ため池工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 基礎処理及び盛り立てが適切に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 刃金土や堤体の締固めが適切に実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 グラウト工が適切に実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 施工基面及び法面が平滑に仕上げられている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 排水対策を行い、施工している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 気象条件を考慮した施工が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 鉄筋の組立、継ぎ手部、かぶりは工事図書等に基づき適切に施工している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 コンクリートの供試体が当該現場のものであることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 その他</p> <p>理由： _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	ため池工事	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 土工の仕上げが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 土工の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 土工の構造物等へのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 吹付（植生、コンクリート等）の状態が均一である。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 コンクリート構造物の肌が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 コンクリート構造物の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 7 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 8 付帯コンクリート構造物にクラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 9 漏水が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 10 施設の通りが良い。（排水側溝、フェンス等）</p> <p><input type="checkbox"/> 11 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当9項目以上 a</p> <p>該当7、8項目 b</p> <p>該当6項目 c</p> <p>該当5項目以下 d</p>	
III. 出来映え					

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
								品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
3. 出来形及び出来映え	治山工事	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>							
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p>1 コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</p> <p>2 コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p>3 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>4 運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のバイブレーターの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満たしていることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</p> <p>5 コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p>6 コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。</p> <p>7 施工面を平滑に仕上げていることが確認できる。</p> <p>8 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを空疎が生じないよう十分に行っていることが確認できる。</p> <p>9 緑化ブロック、石積（張）、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が適切で、裏込材の吸出しがないよう行っていることが確認できる。</p> <p>10 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、強度及び水密性を確保していることが確認できる。</p> <p>11 植生で、植生の種類、品質、配合及び養生が、設計図書の様式を満足していることが確認できる。</p> <p>12 吹付工の吹付け厚さが均等であることが確認できる。</p> <p>13 吹付工の金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。</p> <p>14 吹付工に使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>15 吹付工の圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>16 法枠工のアンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。</p> <p>17 法枠工の現場養生が設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。</p> <p>18 法枠工に使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>19 法枠工の圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>20 鋼材の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p>21 ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</p> <p>22 ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</p> <p>23 伐開・除根作業により発生した伐開木、根株、枝条等が適切に処理されている。</p> <p>24 掘削等により、立木等に損傷を与えず、また飛散の防止等にも注意を払って施工されている。</p> <p>25 構造物や法面に有害なクラックがない。</p> <p>26 その他</p> <p>理由： _____</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする</p>						<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	治山工事	<p>●該当する項目の□に「レ」印を記入する。</p> <p>1 構造物の表面状態が良い。</p> <p>2 構造物の天端仕上げ、端部仕上げ等がよい。</p> <p>3 構造物にクラックが良い。</p> <p>4 構造物の通りが良い。</p> <p>5 地山とのすりつけが良い。</p> <p>6 全体的な美観が良い。</p>			
III. 出来映え		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当5項目以上 a 該当4項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d 			

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
		3. 出来形及び出来映え	森林管理道工事	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。
II. 品質		対象 判定 1 コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 2 コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 3 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 4 運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のバイブレーターの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満たしていることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む） 5 コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 6 コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 7 鉄筋の組立、加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 8 スペーサーの材質及び品質が適正であることが確認できる。 9 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 10 裏込材及び網込めコンクリートの締固めを空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。 11 緑化ブロック、石積（張）、法枠、かごマット等における材料の組み合わせ又は連結が適切で、裏込材の吸出しがないよう行っていることが確認できる。 12 土砂の締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 13 盛土材料の土質が適正である。 14 盛土の層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 15 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 16 吹付工の吹付け厚さが均等であることが確認できる。 17 吹付工の金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 18 吹付工に使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 19 吹付工の圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 20 法枠工のアンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 21 法枠工の現場養生が設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 22 法枠工に使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 23 法枠工の圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 24 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定に従い適切に施工し、規格値を満足している。 25 伐開・除根作業により発生した伐開木、根株、枝葉等が適切に処理されている。 26 掘削等により、立木等に損傷を与えず、また飛散の防止等にも注意を払って施工されている。 27 構造物や法面に有害なクラックがない。 28 その他				●判断基準 ・ 該当項目が90%以上・・・a ・ 該当項目が80%以上90%未満・・・a' ・ 該当項目が70%以上80%未満・・・b ・ 該当項目が60%以上70%未満・・・b' ・ 該当項目が60%未満・・・c ※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		
		評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする						

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工 程	a	b	c	d
		3. 出来形及び出来映え	森林管理道工事	優れている	やや優れている
III. 出来映え		●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 1 規定された法勾配、土羽勾配が確保されている。 2 構造物の表面状態が良い。 3 構造物の天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 4 構造物にクラックが無い。 5 構造物の通りが良い。 6 地山とのすりつけが良い。 7 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当6項目以上・・・a 該当4、5項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	防食工事	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質								

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	防食工事	●該当する項目の□に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 断面修復が平坦で、浮きやひび割れが無い。 <input type="checkbox"/> 2 素地調整が平坦密実に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 3 プライマーが均一で欠陥なく塗布されている。 <input type="checkbox"/> 4 塗布型防食にあつては、ピンホール試験を実施し、欠陥が無い。 <input type="checkbox"/> 5 防食被覆が平滑で、樹脂硬化不良が無い。		●判断基準 該当4項目以上 a 該当3項目 b 該当2項目 c 該当1項目以下 d	
III. 出来映え					

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	総合工種	<p>① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。</p> <p>② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。</p> <p>③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。</p> <p>④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 ()</p> <p>⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>対象 判定</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 品質管理についての工事記録写真が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 共通仕様書・関連基準書等の施工規定が守られている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 施工規定の管理について、記録が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 使用材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 現地状況を勘案し、施工方法及び構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 施工箇所以外の部分に損傷を与えないよう工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 施工条件や気象条件を考慮して施工したことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 対象物に有害なクラック、損傷が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p> 13 その他 (理由: _____)</p> <p>評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする</p>					<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c 	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	総合工種	<p>●該当する項目の口に「レ」印を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 構造物の形状外観及び通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 構造物の表面仕上げが、仕様書の規定どおりに行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 構造物の表面仕上げが、ていねいで均一に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 隣接構造物・地山等との取付け・すり合せがよい。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 構造物の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。</p>				<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当4項目以上 a 該当3項目 b 該当2項目 c 該当1項目以下 d
III. 出来映え						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来映え	総合工程 道路	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 路床及び路盤工のブルーローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 路床及び路盤工の締固めの仕上がり厚は、設計図書のとおり行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 アスファルト混合物の温度管理が、適切に整理・記録され、基準を満たしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 舗装の各層の継ぎ目が、仕様書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 縦継目、横継目及び構造物との接合面に差青材を適量塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 乳剤の散布量が、仕様書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 使用材料の規格が品質証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 コンクリート二次製品の縦目部の目地モルタルが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 コンクリート二次製品の縦目部には隙間、ズレがなく、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 使用材料に破損がなく、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 基礎砕石、裏込土が所定の厚さ、寸法で締固められ、状況が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 16 その他							●判断基準 ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c
		評価値 $0\% = \frac{\text{該当項目数 } 0}{\text{評価対象項目数 } 0}$ 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする							

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工 種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	総合工程	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 2 構造物等への擦り付けが良い。 <input type="checkbox"/> 3 構造物等の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 4 隣接構造物等との取付け・すり合せが良い。 <input type="checkbox"/> 5 構造物の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。				●判断基準 該当4項目以上 a 該当3項目 b 該当2項目 c 該当1項目以下 d
Ⅲ. 出来映え						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	総合工程 道路+下水道	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		対象判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 路床及び路盤工のブルーローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 路床及び路盤工の締固めの仕上がり厚は、設計図書のとおり行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 アスファルト混合物の温度管理が、適切に整理・記録され、基準を満たしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 舗装の各層の継ぎ目が、仕様書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 縦継目、横継目及び構造物との接合面に差青材を適量塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 乳剤の散布量が、仕様書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 使用材料の規格が品質証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 コンクリート二次製品の継目部の目地モルタルが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 コンクリート二次製品の継目部には隙間、ズレがなく、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 使用材料に破損がなく、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 基礎砕石、裏込土が所定の厚さ、寸法で締固められ、状況が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 16 マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 17 管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 18 管材等の工事資材が適切に保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 19 土留工が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 20 掘削時の湧水等に対して、適切な排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 21 埋戻し、締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 22 管路床面が良好な仕上げとなっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 23 管渠の接合状況が良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 24 取付管が適切に施工(接合、配管状況を含む)されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 25 舗装復旧が施工管理基準に基づき、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 26 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 27 その他 (理由:)					●判断基準 ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c	
		評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでC評価とする						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	総合工程	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 2 構造物等への擦り付けが良い。 <input type="checkbox"/> 3 構造物等の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 4 隣接構造物等との取付け・すり合せが良い。 <input type="checkbox"/> 5 構造物の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。 <input type="checkbox"/> 6 管の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 7 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 8 クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 9 マンホール天端と路面とのすり付けが良い。 <input type="checkbox"/> # マンホールのインパートの仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> # 施工管理記録等から不可視部分の出来映えの良さが伺える。			
III. 出来映え		●判断基準 該当10項目以上 a 該当7、8、9項目 b 該当4、5、6項目 c 該当3項目以下 d			

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来映え	グラウンド・コート舗装工事 (野球場・グラウンド・芝舗装・テニスコート等)	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 () % = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
II. 品質		対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 施工に先立ち、CBR値測定、ブルフローリング等を行い、支持地盤(路床)の確認を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 施工基盤が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 材料の品質証明が適切で、保管状態が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 混合土、床土の配合試験(土壌試験)が行われており、品質の規格(粒度、含水比、透水性数、硬度、土壌改良材等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 各層(混合土等)の品質管理方法が明確で、品質確保に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 植生(芝)の種類、品質、施工後の養生が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 その他 (理由: _____)					●判断基準 ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' ・ 該当項目が60%未満 c		
		評価値 <input type="text" value="0"/> % = 該当項目数 <input type="text" value="0"/> / 評価対象項目数 <input type="text" value="0"/> 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする							

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来映え	グラウンド・コート舗装工事 (野球場・グラウンド・芝舗装・テニスコート等)	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 2 表面処理が均一で良好である。 <input type="checkbox"/> 3 植生(芝)状況が均一で良好である。 <input type="checkbox"/> 4 内、外野および外周との取り合い(すりつけ)が良い。 <input type="checkbox"/> 5 外構施設へのすりつけが良い。			
III. 出来映え		●判断基準 該当4項目以上 a 該当3項目 b 該当2項目 c 該当1項目以下 d			

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	さく井工事	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらず d、e 評価とする。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質		対象 判定 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 工事に先立ち地下水に対する地盤調査等の分析が入念になされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 掘削記録及び電気検層結果等が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 揚水試験が仕様書どおり適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 孔内の仕上げが仕様書どおり適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 掘削中の孔壁保護が入念に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 フィルター材、埋め戻し等が入念に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 ケーシング等挿入、接合作業等が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 その他 理由： _____)						
		評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工 種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	さく井工事	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 孔口の保護が適切になされている。 <input type="checkbox"/> 2 掘削スライム、泥水等の処理が適切になされている。 <input type="checkbox"/> 3 ケーシング、スクリーン等が適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 4 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当3項目以上 a 該当2項目 b 該当1項目 c 該当項目なし d	
III. 出来映え						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	細別	<A>	a	a'	b	b'	c	d	e
			優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
3. 出来形及び出来映え	上記以外の工事又は合併工事		対象判定 理由： 理由： 理由： 理由： 理由： 理由： 理由： 理由： 理由：					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質									
評価値 $0\% = \frac{\text{該当項目数 } 0}{\text{評価対象項目数 } 0}$ 評価対象項目数が2項目以下なのでc評価とする			●判断基準 <A> 対象工事がばらつきによる評価が不適切な工事 ・該当項目が90%以上・・・a ・該当項目が80%以上90%未満・・・a' ・該当項目が70%以上80%未満・・・b ・該当項目が60%以上70%未満・・・b' ・該当項目が60%未満・・・c ※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。						
			 対象工事がばらつきによる評価が適切な工事 ① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の口に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の口に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。						

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形及び出来映え	上記以外の工事又は合併工事	●該当する項目の口に「レ」印を記入する。 理由： 理由： 理由： 理由： 理由：			●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
III. 出来映え		※ 合併工事は、該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする。				

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来映え	その他複合工事	① 評価対象項目が当該工事において評価の対象となる場合には「対象」欄の□に「レ」印を記入し、評価の対象とならない場合は空欄とする。 ② 「レ」印を記入した項目について該当する場合は「判定」欄の□に「レ」印を記入する。 ③ 対象欄に「レ」印のある項目数を分母として比例計算の値で評価する。 ④ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () ⑤ なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 ⑥ また、文書による改善指示を行った場合には、上記評価によらずd、e評価とする。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
II. 品質	複合工事(1)	対象 判定 【例1コンクリート】★名称を及び検査項目を記入してください 工事比率 0.4 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 <input type="checkbox"/> 9 <input type="checkbox"/> 10 <input type="checkbox"/> 11 <input type="checkbox"/> 12 評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0					<input type="checkbox"/> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ●判断基準 ・ 該当項目が90%以上 a ・ 該当項目が80%以上90%未満 a' ・ 該当項目が70%以上80%未満 b ・ 該当項目が60%以上70%未満 b' </div>	
	複合工事(2)	【例1コンクリート】★名称を及び検査項目を記入してください 工事比率 0.3 <input type="checkbox"/> 13 <input type="checkbox"/> 14 <input type="checkbox"/> 15 <input type="checkbox"/> 16 <input type="checkbox"/> 17 <input type="checkbox"/> 18 <input type="checkbox"/> 19 <input type="checkbox"/> 20 <input type="checkbox"/> 21 <input type="checkbox"/> 22 <input type="checkbox"/> 23 評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0						
	複合工事(3)	【例1コンクリート工事】★名称を及び検査項目を記入してください 工事比率 0.3 <input type="checkbox"/> 24 <input type="checkbox"/> 25 <input type="checkbox"/> 26 <input type="checkbox"/> 27 <input type="checkbox"/> 28 <input type="checkbox"/> 29 <input type="checkbox"/> 30 <input type="checkbox"/> 31 <input type="checkbox"/> 32 評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 評価値 0% = 該当項目数 0 / 評価対象項目数 0 工事比率による品質の評価計 = 0%						

審査項目別運用表

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来映え	その他複合工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
III. 出来映え	複合工事(1)	●該当する項目を記入し、項目の□に「レ」印を記入する。 <input type="checkbox"/> 1 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 2 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4 構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 5 パラペットを含め本体にクラックや損傷が無い(補修痕が無い)。 <input type="checkbox"/> 6 全体的な美観が良い。 複合工事(1)の出来映えの評価 = 0			
	工事比率 0.4	●判断基準 該当5項目以上 a 該当4項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d			